

「YOMIURI BRAND STUDIO」設立 ～企業のコンテンツマーケティング事業に参入～

株式会社ワン・トゥー・テン・デザイン（本社：京都市、最高経営責任者：小川丈人、1997年10月設立、以下1→10design）は、読売新聞東京本社（本社・東京都千代田区、代表取締役社長・山口寿一）が、企業のコンテンツマーケティングを支援するために設立した「YOMIURI BRAND STUDIO」（YBS）に参加いたします。

YBSは、「クリエイティブ力」に定評のあるデジタルコンテンツ制作会社4社（1→10design、エートゥージェイ、グルーバー、ナディア）とともにコンソーシアム（企業連合）を結成するもので、新聞広告の制作のほか、動画を含めたデジタル広告の制作、広告主のオウンドメディア（自社媒体）制作など、企業や自治体向けに幅広くサービスを提供していきます。

サービス開始は、2018年1月からです。

最大のセールスポイントは、「Credibility × Creativity」（信頼性とクリエイティブ力の融合）です。読売新聞への信頼、広告局クリエイティブチームの記者経験者が執筆する質の高い原稿への「信頼性」を基盤に、今年9月に読売新聞が資本・業務提携したナディアをはじめ、世界最大規模の広告賞「カンヌライオンズ」での受賞歴を誇る1→10designなど、日本のデジタルクリエイティブを牽引するコンソーシアム参加各社の「クリエイティブ力」を生かし、広告主の様々なニーズに対応してまいります。

読売新聞の各媒体に加え、マロニエゲート銀座やよみうりランドといった読売グループの幅広い資産を最大限活用するのはもちろん、今後は、プロジェクションマッピングやAR（拡張現実）/VR（仮想現実）などを活用した体験型コンテンツを開発し、イベントプロデュース分野のサービスも充実させていきます。

※ コンテンツマーケティング：個々の消費者にとって有益で説得力のある情報を提供することで、企業と消費者の結びつきを強め、商品やサービスの購買などにつなげるマーケティング手法。2013年頃からアメリカで注目されはじめ、デジタル広告の分野では、現在主流となってきている。

※ 広告局クリエイティブチーム：2016年12月に記者経験者やデザイナーら5人で発足し、記事広告やネイティブ広告などを手掛けている。「記者経験者が書いてくれる質の高い広告にしたい」という要望も増えており、2018年3月までに記者経験者、フォトグラファーらを増員し、体制を倍増させる計画。

YOMIURI BRAND STUDIO の URL : <https://brandstudio.jp>

■YOMIURI BRAND STUDIO ロゴマーク

YOMIURI
B R A N D S T U D I O

YOMIURI BRAND STUDIO のロゴは、下記 URL よりダウンロードいただけます。

<https://brandstudio.jp/press>

■コンソーシアム参加企業（デジタル分野）

- ・1→10design

「カンヌライオンズ」をはじめ数々の広告賞受賞実績を誇るクリエイティブファーム。消費者が思わず体験したくなるコンテンツの企画、制作を実現。

- ・エートゥジェイ（本社・東京都港区、代表取締役社長・飯澤満育、2007年3月設立）

オウンドメディアで培った経験で、コンテンツ制作から広告制作までをデータに基づきワンストップで提案。企業の収益最大化を支援

- ・グルーバー（本社・東京都千代田区、代表取締役 CVO・千島航太、2014年9月設立）

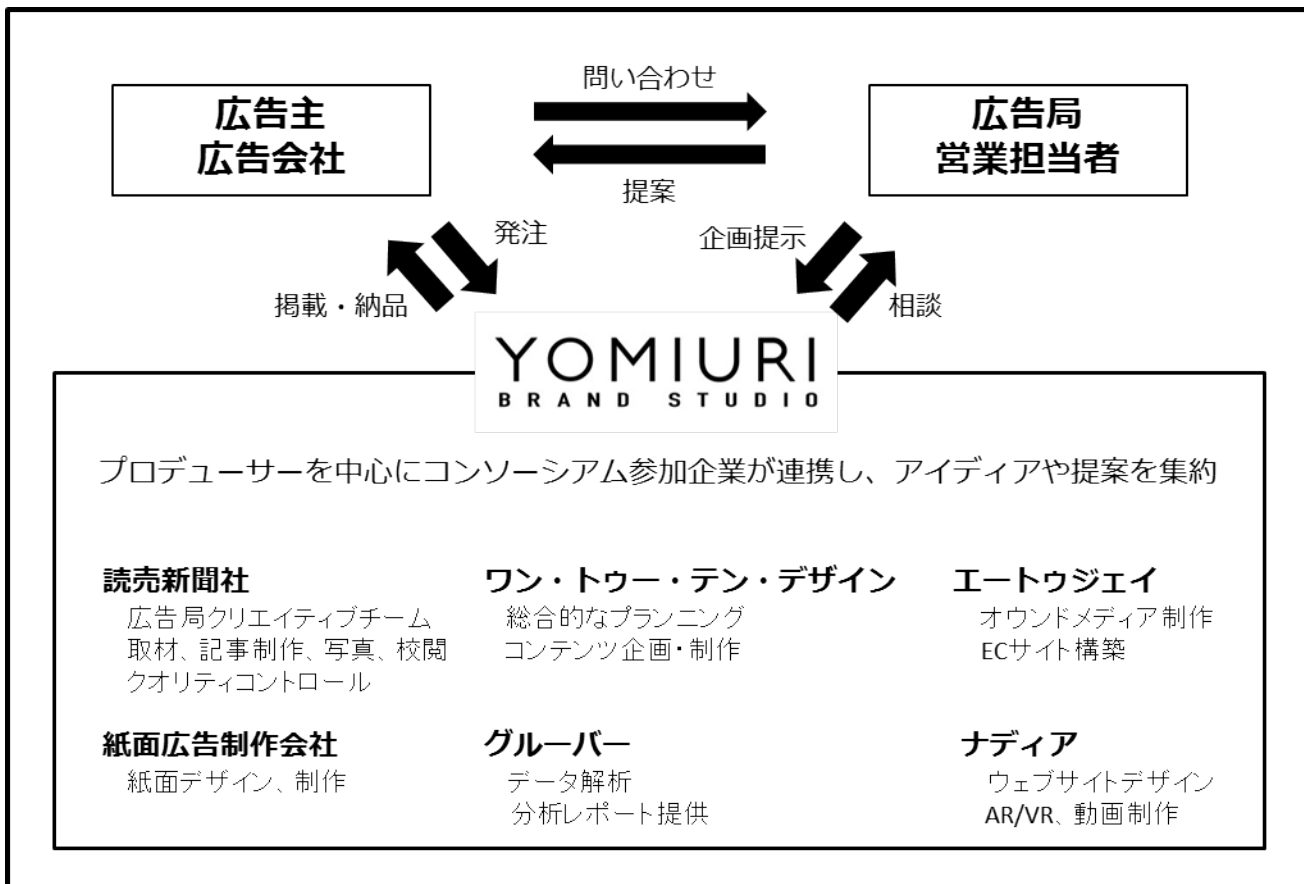
コンテンツの質・深さを可視化する計測ツール「TRIVER」と分析レポートの提供。データに基づく効果的なコンテンツ流通の実現。

- ・ナディア（本社・東京都港区、代表取締役 CEO・宮本清之、2004年6月設立）

デジタル領域のコンテンツ制作・開発を得意とする。Web制作、アプリ開発、映像制作、AR/VR/AI など、幅広い能力を提供。2017年9月、読売新聞社と資本業務提携

※コンソーシアム参加企業は今後も増えていきます。

■YOMIURI BRAND STUDIO イメージ図



[記事に関する問い合わせ先]

1→10 (ワントゥーテン) 担当: 五明 (東京オフィス)

電話: 03-5781-3600 MAIL: pr@1-10.com URL: <http://www.1-10.com/>